

自動暗号化ソフトに関する FAQ

1. 自動暗号化ソフトを間違えて、対象外のコンピュータにインストールした場合、アンインストールができるようにパスワードを教えてくださいか？

⇒申し訳ございませんが、情報セキュリティ及び個人情報漏洩防止の観点より、アンインストールできないような仕様となっており、全県立学校で同様の措置となっております。十分注意して、対象のコンピュータのみにインストールをお願いします。万が一、誤って対象外のコンピュータにインストールした場合は、作業報告を行う際に報告書にその旨記載ください。今後の対応を検討致します。

2. このソフトの導入は義務とありますが、必須なのでしょうか？

⇒はい、教育支援課が導入したリースの校務用 PC に関しては、必須という認識で間違いありません。

3. 進路支援システムのサーバや付属 PC も対象となりますか。

⇒対象となりません。

4. 教職員全員の PC にインストールしたいのですが、いいですか。

⇒対象の PC のみにしかインストールできません。対象外の PC にインストールするとライセンス違反となり、違約金が発生する可能性がありますので、ご注意ください。

5. パスワードをかけた後に、パスワードを忘れた場合は、ファイルは開けませんか？

⇒パスワードを忘れた場合には、ファイルは開くことはできませんので、パスワードの管理の徹底をお願いします。(万が一、パスワードを忘れても元ファイルから改めて暗号化ファイルを作成することができます。)

6. 県庁のコンピュータにも同様な自動暗号化ソフトが導入されているのですか？

⇒はい、数年前から県庁のコンピュータにも同様の自動暗号化ソフトが導入されております。また、各学校の事務室及びメール専用 PC にも同様の自動暗号化ソフトが導入されております。

7. 教育用 PC へのインストールはなぜ、許可されないのでしょうか？

⇒今回は予算の都合上、緊急を要する校務用 PC のみとしております。今後、教育用 PC も情報漏洩防止等、必要と認められれば、検討致します。

8. 暗号化されたデータは他の PC (教育用 PC 等) では開くことはできますか？

⇒暗号化されたファイルを開くツールが自動的にデバイスへコピーされます。このツールを使えば、自動暗号化ソフトの入っていない PC でも開くことができます。それをデスクトップ等へ名前を付けて保存してください。

9. 校務用端末で作成した県への報告書を USB にコピーすると暗号化されるが、暗号化されたファイルを人事用端末で作成したメールに添付して報告してもよいのか。

⇒個人情報が含まれている内容であれば、暗号化を推奨いたします。

個人情報が含まれていない内容であれば、暗号化する必要のない場面もあるかと思えます。

(受信者側からの指示がある場合にはそちらに従ってください)

10. 暗号化したまま添付可能ならばパスワードはどのように設定すればよいのか。

⇒パスワードを設定し、添付して送信した後、当該パスワードを別のメール等にて、受信者へお知らせください。
(受信者側からの指示がある場合にはそちらに従ってください)

11. 導入したくない職員には、どういう説得したらよろしいのでしょうか？

⇒県教育委員会としましては、情報セキュリティ及び個人情報漏洩防止の目的により、自動暗号化ソフトをインストールすることが望ましいと判断しております。規程により私物 USB を使用する際には暗号化が義務づけられています。事前アンケートでも導入反対意見は少数でした。他府県の校務用 PC にも既に導入されており、沖縄県庁の PC にも導入されています。また先生方ご自身での暗号化の手間を省く意味では、自動暗号化が先生方の負担軽減になると考えております。また、1月に行われた校長会及び教頭会においても教育支援課より、導入の経緯及び必要性等を説明させていただいております。

12. 暗号化処理中に USB メモリを引き抜くとどうなりますか？

⇒暗号化処理中に USB メモリは絶対に抜かないでください。中身のデータが破損し、全て消えてしまうという事案が発生しております。暗号中のキャンセルやエラーは一時フォルダが作成され、ここからデータを取り出すことができます。(別紙資料参照)

13. 外付け HD に保存してあるデータを直接編集し、上書き保存すると自動暗号化されますか？

⇒自動暗号化されます。外付け HD 内でファイルをコピーしても暗号化されます。

14. その他の使用上の注意

・音楽プレーヤーやデジタルカメラなど、USB メモリと同様にドライブとして認識される機器はファイルの暗号化対象となります。これらの機器は接続しないようにしてください。

・USB メモリ内の暗号化されていないファイルを直接開いて利用すると、ファイル保存時に暗号処理が行われるため、ファイルの破損やアプリケーション異常が発生する可能性があります。USBメモリから直接ファイルは開かないでください。